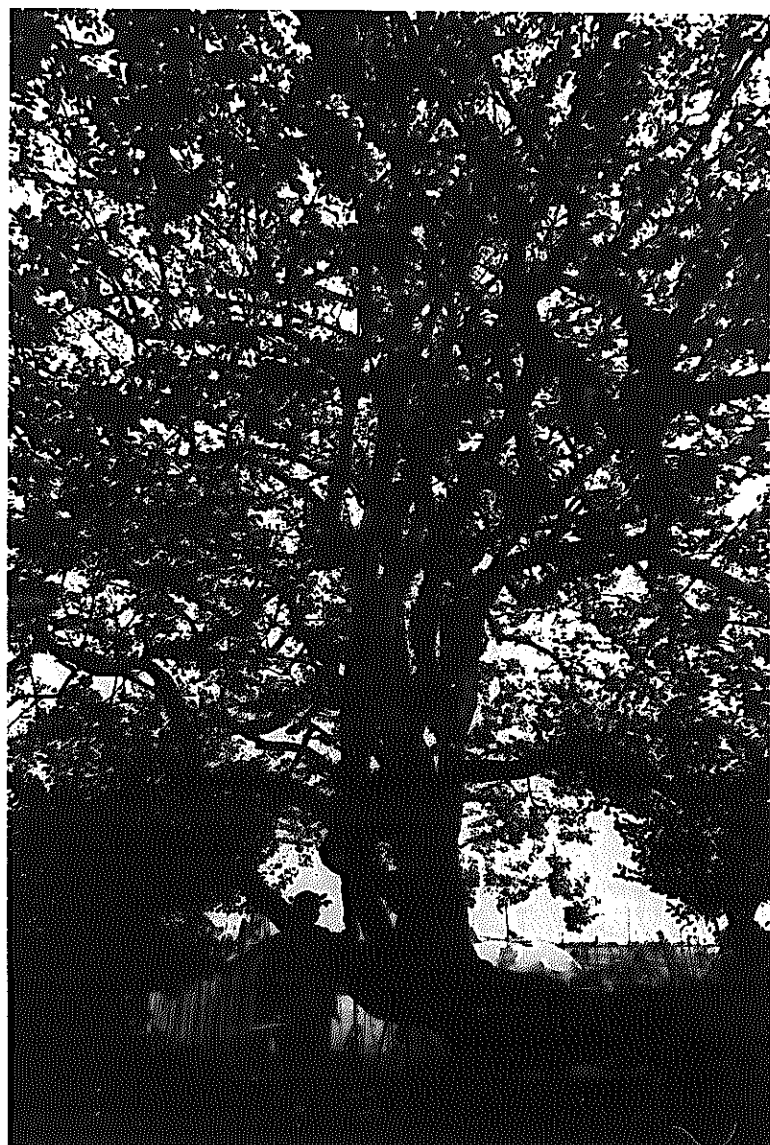


# サルスベリの巨木 (樹齢350年・幹回り1.8メートル)

## 初の市指定 天然記念物に

— 上大郷 吉田角二さん方 —



市は、上大郷の農業吉田角二さん(七十三歳)方にある樹齢三百五十年以上と推定されるサルスベリの巨木を、九月八日付けで、市内初の天然記念物として指定。今後市の宝として保存に努めていくことになりました。

今回、初の市指定天然記念物となったサルスベリは高さが十一メートル、幹の周囲が一・八メートル、枝の広がりが十四メートル四方もあるサルスベリとしてはかなり大きなものです。

市では昨年から、市文化財保護審議会委員や新潟大学理学部の石沢進助教授により、現地調査を進めてきました。新潟県内では巨木、古木に関する調査がまだ進んでおらず、明らかではありませんが、サルスベリとしては県内でも巨木に入ること。全国的には、輪島市にある幹回り二メートルのサルスベリが

石川県最大として知られていますが、本市のものはそれに匹敵することが判明しました。

また、サルスベリは成育が遅く、樹齢の推定は難しいのですが、大郷地区に集落が形成された経緯などから推定すると、この木の樹齢は三百五十年以上とか。

吉田さんは「子どものころからあまり大きさは変わっていないようです。木の形が変わっていませんからよく登って遊んだものです。登ってみたくなるような形ですからね」と愛情のこも

ったまなざしでサルスベリを見つめます。

「なかなか予防もたいへんなんです。サルスベリという木は手入れをしないと、病気がつきやすく、葉が落ちてしまし、花も咲きません。昔は青虫が葉を食べたものですが、今は菌がついて葉が傷みます。この木一本で薬剤を百回ぐらいいますよ。今はSS(スピードスプレーヤー)乗用型動力防除機)がありますからよくなりました。手入れがあればこそ、この木ありでしょうか」

八月から九月にかけての花の時期には、堤防からでも真っ赤に見えるというこの巨木。市の新しいシンボルになりそうな気配です。

天然記念物の指定が新聞に掲載された翌日にはさっそく寺泊から見学に。その後も三条市などあちらこちらからおおせいの人が来ています。「古木、珍木が好きな人っているものですね」と予想以上の反響に吉田さんもおおせいの戸惑いを感じます。「指定された以上は、市の助力をいただきながら、たいせつに保存していきたい」と話す吉田さんでした。

市指定の文化財はこれで五番目。ちかぢか案内表示と説明の看板が設置される予定です。

## 出合い、触れ合い、ボウリング

— はつらつオートムボウリング大会 —

未婚の農業後継者に出会いの場を、と十月八日、黒埼町のボウリング場で「はつらつオートムボウリング大会」が行われました。これは七月に発足した白根市嫁婿対策協議会の事業の一つで、未婚後継者自らが中心となった「ふれあいの場実行委員会」が主催したものです。

同大会には平均年齢二十三歳の女性約五十人と、平均年齢二十七歳の市内の男性約五十人が参加。ペアを組んでゲームを楽しみました。

未婚の農業後継者に出会いの場を、と十月八日、黒埼町のボウリング場で「はつらつオートムボウリング大会」が行われました。これは七月に発足した白根市嫁婿対策協議会の事業の一つで、未婚後継者自らが中心となった「ふれあいの場実行委員会」が主催したものです。



今年も大盛況  
白根の物産展

今年で四回目を迎えた白根の物産展。九月二十六日から十月一日までの六日間、二万人の人出でにぎわいました。

野菜産地、果樹と大風の里新潟「白根」の物産展」と銘打ったこの催しは、一回目が名古屋三越で、二、三回目が三越新宿店で、今年は三越池袋店に会場を移して開催されました。

本市からは九団体、二十三人が上京。ナシ、ブドウ、枝豆、蕨、菓子、みそ、もち、漬物、さらに洋ナシのワインなど、ふるさとの味を懸命にPRしました。人気を集めたのはシメジ、枝豆、梅干しなど。また、今回初めて出品した山野草の鉢植えが予想以上の人気を呼んでいます。

## 福祉功労など7人と3団体を表彰

十月十三日、サルナート吉運堂で第十三回社会福祉大会が開かれました。

大会では社会福祉に功労のあった七人と三団体が表彰を受けました。表彰者を代表して小林広明さんが「私どもは身障者を雇用していますが、特別な社会福祉活動をしているわけではありませぬ。この表彰に恥じないよう、これからも微力ながら、今以上に社会福祉のために努力します」と謝辞を述べました。

その後、「高齢化社会での役割」と題して新潟日報社論説副委員長山田一介氏が記念講演を行い、約二百人の参加者は熱心にメモを取っていました。

表彰おめでとう  
ごちいます

〔福祉功労〕

個人 ▽大橋正男さん(六十九歳・上道湯)

▽藤村八重さん(五十二歳・三の町)

団体 ▽小林食研工業所(小林広明業主・横町)

▽川上工業(川上秀雄社長・北田中)

〔永年勤続功労〕

個人 ▽間島喜代子さん(六十三歳・新町乙)

▽笠原キヨさん(五十八歳・清水)

▽中山純子さん(四十五歳・瀬

ケ通)

〔感謝〕

個人 ▽小柳イソさん(八十二歳・西笠巻新田二)

▽成田吉子さん(七十九歳・魚町三)

団体 ▽(株)青木製作所(青木敏雄社長・中鷺ノ木二)

## 北部ガス供給所が稼働開始

大通地域や北部工業団地など、急増する北部地域のガス需要にこたえるため建設が進められていた北部ガス供給所がこのほど完成。十月四日、現地で火入れ式が、続いて根岸地域生活センターで竣工式が行われました。

同供給所は昭和六十二年度から建設が進められていたもので総事業費は約三億五千三百一十万円。球形ガスホルダーには一万五千立方メートルのガスを貯蔵することができ、九月二十八日から稼働しています。

